4月 渡子小だより

平成２２年
４月７日

校長　　長江留理子

新しい出発 ～　一人一人のよさが輝く学校に　～

自然のものすべてが活気づく春，今年もまた新たな年度がスタートしました。

渡子小学校では，３月に１４名の卒業生を送り出し，今年度３名の新入生を迎え，全児童２１名でのスタートとなりました。入学した１年生や新しい学年に進級した子ども達は，人との出会い，新しい学習の始まりに瞳を輝かせています。イギリスのことわざに『あらゆる鳥をして，各その得意の歌を歌わしめよ』という言葉があります。どの子どもにも，どの人にも，よいところがあります。その人の個性があります。その個性やよいところを引き出し，粘り強く磨き続ける学校でありたいと思います。教えることを楽しむ教師と学ぶことを楽しむ子ども達。子ども達が，自分の力を精一杯発揮し，ともに学び合い『一人一人が輝く学校』にしたいと思います。

本校では，教育目標を「豊かな人間性と自立心をもつ子どもの育成」とし，めざす子ども像として「感謝する子」「礼儀正しい子」「人の役に立つ子」を掲げ，日々具体的な実践を通して身につけさせていきたいと思っています。

本年度の教職員人事により，教諭１名が増加となりました。学級数は変わりませんが，複式学級を２人の教師できめ細かな指導をし，統合後の単式学級へのスムーズな移行を図ります。

【転入】	教　　諭	米田宣生（呉市立明立小学校より）
	養護教諭	坂井理香（呉市立高須小学校より）
【転出】	養護教諭	下霜美子（江田島市立高田小学校へ）

歴史ある渡子小学校も統合により，今年度限りとなりました。保護者・地域の皆様のご協力を得て，最後の年を思い出に残るすばらしい年にしていきたいと思います。

本年度もよろしくお願いいたします。



渡子小学校全児童２１名，全職員１０名（４月６日）

日本の文化・祝日

４月２９日（木）昭和の日。昭和６３年までは，「天皇誕生日」でしたが，昭和天皇の逝去後は，植物を愛された天皇を思い，またこの時季が，新緑の緑豊かな自然に親しむ上でもよいので「みどりの日」となりました。

そして，平成１９年から「昭和の日」となり，５月４日が「みどりの日」となりました。

祝日は，それぞれに意義があり，日本の文化や伝統を伝えています。